

全国選抜少年野球大会 岩手県代表選考会 試合規定

1. 野球競技区画線（学童部）塁間23m、投手間16m、固定ベースで行います。
試合球は公式J号球（ケンコーボール）で行います。ロジンは各チームで用意ください。
2. 試合予定時刻60分前には、会場入りしてください。
第1試合は試合開始80分前よりベンチ入り・グラウンド内で練習可能です。
メンバー表はBIGWESTCUP 指定用紙5部持参下さい。メンバー表交換は**試合開始10分前**に該当チームの監督・主将・帯同審判2名でグラウンド内バックネット付近に集合する。
3. ベンチは、組合せ番号の若い方を1塁側とします。ただし連続試合の場合はベンチ移動をしないこととする。
4. シートロックは、実施いたしません。
5. ベンチに入れる人員は、代表責任者1名（成人）・監督1名（成人）・コーチ4名（成人）・スコアラー（小学生可）・マネージャー（成人）・トレーナー（成人・要専門免許携帯必須）、大会登録選手25名以内とする。
※成人とは、18歳以上と定める。（学生除く）
6. 大会取決め事項
 - ①全試合**6回戦80分制**。80分を超えて次のイニングには入らない。
※裏の攻撃チームがリードした状況で80分に到達した場合、その打者で終了とする。
※不慮のアクシデントで中断する場合、会場責任者の判断で時間を停止することができる。
 - ②3回以降10点差以上、4回以降7点差以上でコールドゲーム成立とする。
 - ③投手の球数制限は設けない。ただし怪我のないように指導者は管理をお願いします。
 - ④全試合、6回または80分経過して同点の場合は、次イニングから特別延長戦（1死満塁継続打順）を実施して勝敗を決する。
 - ⑤次の試合の**先発バッテリーは、試合開始予定20分前からブルペン入り**できる。
 - ⑥アップ会場は、浄法寺球場・九戸ナインズ球場ともに隣接する多目的グラウンドを使用できる。
学童野球フェンスの設置はしない。
 - ⑦指導者・控え選手・コーチの着上着用を認める。出場選手は着用してのプレーは認めない。ただし、投手がランナーに出塁した場合のみ着用を認める。監督が投手交代やタイムなどグラウンドに出る場合は、上着を着用しないこと。
 - ⑧試合前・試合後の挨拶は審判の指示に従う。終了後の挨拶は、1回のみとする。
 - ⑨グラウンド整備のご協力をお願いいたします。
7. ユニフォームは、必ずチームで統一したものにしてください。スパイクは統一色でなくてもよい。監督・コーチもユニフォーム・スパイク（トレーニングシューズも可）を必ず着用してください。指導者のスパイクの色の指定はない。
カラーソックスはチーム内統一であれば可能とする。
選手の背番号は0～99番まで可能。ただし指導者は監督30番・コーチは29・28番を使用すること。選手は30・29・28・27・26番を使用できない。主将は10番とする。
8. 試合前のベンチ前練習には、監督・コーチ・選手のユニフォーム着用者以外は参加することはできない。また代表者・スコアラーは試合中にグラウンドに出ることはできない。**⑦の練習時も同様とする。**
9. スタンド・応援席は「応援」をする場所です。相手チーム・審判への、野次や罵声は控えまして観戦・応援をしてください。応援は、声出し、メガホン、ペットボトル、太鼓、楽器演奏、音響設備が可能です。ただし上位大会等は規制が変わりますので、ご注意ください。
10. 試合規定項目以外については、2026年公認野球規則・競技者必携及び試合前の審判からの取決め事項を準用する。
11. 上記内容について大会責任者が事前に了承した場合は、それを認めることとする。

大会本部より

指導者は大会規約に関して熟読をお願いいたします。試合・大会進行の妨げになる行為・本部や審判の指示に反する行為をされる指導者に関しては、退場処分とさせて頂き、ベンチ入りを許可しないものとする。

雨天時の対応について

雨天の場合、大会事務局より朝6：30までにチーム連絡者へ連絡をする。
また、雨天時や大会運営上、球場を変更する場合がある。

駐車場の対応について

浄法寺球場は、第1・2駐車場を使用すること。路上駐車は禁止とする。